

高齢者移植におけるサバイバー支援に関する調査研究

1. 研究の対象

2016年9月以降、当科で移植を受けられた移植時年齢65歳以上の患者様のうち、血液内科外来にて2年以上継続して移植後フォローアップが行われている患者様。

2. 研究の期間

研究倫理審査委員会の承認日～2026年3月31日まで

3. 研究目的および意義

当センターにおいては、**造血器悪性疾患を持つ高齢の患者様**に対して、治療強度を弱めた前処置を用いた移植を施行しており、退院後、長期生存が得られている方が増加してきている現状です。がん医療におけるサバイバーシップは「急性期」「生存が延長された時期」「安定した時期」「人生の終焉の時期」の4段階のすべてにおいて、包括的かつ継続的な治療とケア支援が重要と言われております。当センターでは移植後の患者様に対するサバイバー支援として、長期フォローアップを実施しておりますが、**移植後の経過**において、どのようなケア支援が行われているかは明らかになっておりません。そこで、移植後のサバイバー支援の要素を明らかにし、今後の支援における課題の示唆を得ることを目的としています。

4. 研究の方法

2016年9月以降、当科で移植治療を受けた移植時年齢が65歳以上の患者様のうち、血液内科外来にて2年以上継続して移植後フォローアップが行われている患者様を対象として、電子カルテ上の診療記録より、情報を収集させていただきます。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

患者様のカルテ上診療記録より、年齢、性別、疾患名、外来フォローアップ期間、移植後の経過におけるケア支援内容について、個人が特定されないように配慮して情報を収集させていただきます。

6. 研究組織

研究責任者 東京都健康長寿医療センター 血液内科 赤川順子

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究
計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号
東京都健康長寿医療センター 血液内科
看護師・移植コーディネーター 赤川順子
電話 03-3964-1141 (平日 9:00~17:00)